

常願寺川上流（^{くわたに}桑谷合流点上流）において ^{どしゃほうらく}土砂崩落発生（第2報）

1. 土砂崩落の概要

平成19年11月17日11時頃、常願寺川の桑谷合流点上流において、土砂崩落の発生を確認しました。この崩落土砂による下流への被害も考えられるため、立山砂防事務所では注意体制を発令し、地上及びヘリコプターによる上空からの調査を実施しました。18日16時現在、2台のカメラにより監視を継続しており、新たな崩落は確認されていません。なお、この崩落による被害は発生していません。

2. 土砂崩落の状況

崩落箇所は立山町千寿ヶ原より、約6km上流の常願寺川右岸、立山町芦峯寺地先の桑谷周辺斜面が崩壊し、河道の一部に堆積しました（別紙のとおり）。

- ・ 発生日時 不明
- ・ 推定崩壊土量 約10,000m³（川幅の3分の2程度に堆積）
底辺約100m×高さ約100m／2×平均深さ約2m
- ・ 現時点（平成19年11月18日16時現在）において河道は閉塞されておらず流路は確保されています。

3. 現在の対応状況

1) 事務所の体制

- 17日12時16分 注意体制発令
- 18日16時現在 注意体制継続中

2) 監視体制

今後降雨等により流量が増加した場合、あるいは崩壊が拡大し河道を閉塞した場合、下流に一気に土砂が流下する恐れが考えられるため、17日17時から下流2.5km地点の空谷砂防えん堤に設置されているカメラに照明設備を設置し、流水状況の監視を開始しました。

また、18日11時に現地にてカメラ（1台）を設置し崩壊箇所の監視を開始しました。

異常が確認された場合には、関係各機関にただちに連絡することとしてい

ます。

4. 今後の対応

今後の対応策等について検討を行うため、19日より測量調査及び地質調査を実施する予定。

5. 現地取材について

取材を希望される方は19日9時までに下記へご連絡ください。

立山砂防事務所 TEL 076-482-1111 (代表)

(担当: 調査課)

※19日9時30分に立山砂防事務所に集合。事務所から砂防工事専用軌道(トロッコ)に乗車して、現地に向かう予定。

問い合わせ先

北陸地方整備局 立山砂防事務所

調査課長 福田 光生

TEL (076)482-1111(内線 351)

FAX (076)481-1426



写真-1 崩落土砂の堆積状況



写真-2 崩落土砂の堆積状況

